



試験所 認定証

認定番号 RTL03560

機 関 名 称 : 一般財団法人 日本穀物検定協会

所 在 地 : 東京都中央区日本橋兜町 1 5 - 6

貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに試験所として認定します。

適 用 基 準 : JIS Q 17025:2018 (ISO/IEC 17025:2017)

認 定 範 囲 : 食品・医薬品試験 (附属書による。)

事 業 所 : 附属書による。

有 効 期 限 : 2028 年 9 月 30 日

改定日 2024 年 6 月 11 日

更新日 2024 年 10 月 1 日

初回認定日 2012 年 9 月 4 日

公益財団法人

日本適合性認定協会

理事長

三木幸信

三木 幸信



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(1/9頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 1 5-6

1) 試験を実施する事業所

事業所名称	一般財団法人 日本穀物検定協会 東京分析センター	
同 所在地	〒	135-0043
	住所	東京都江東区塩浜 1-2-1
恒久的施設で行う試験か、 現地試験かの別	☒ 恒久的施設で行う試験 ☐ 現地試験	

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1/A2/A4
対象品目	食品・飼料・肥料／添加物／水

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B17.1 放射能測定	Cs-134、 Cs-137	試験対象品目：A1（食品、乳児用食品、牛乳）、A2（食品添加物）、A4（飲料水） 食品中の放射性セシウム検査法 (平成 24 年 3 月 15 日 厚生労働省 食安発 0315 第 5 号 別添) SOP：放射能検査実施標準作業書(ゲルマニウム半導体検出器による核種分析法) [東 C 分-(未)003-001]
	I-131	試験対象品目：A1（食品） 緊急時における食品の放射能測定マニュアル(平成 14 年 3 月 厚生労働省) 第 2 章 食品中の放射能の核種分析法 2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法 SOP：放射能検査実施標準作業書(ゲルマニウム半導体検出器による核種分析法) [東 C 分-(未)003-001]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(2/9頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 1-5-6

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
	I-131、 Cs-134、 Cs-137	試験対象品目：A1（飼料、肥料）、A2（飼料添加物） ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリ（放射能測定法シリーズ7） （原子力規制庁監視情報課） 緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリのための試料前処理法 （放射能測定法シリーズ24） （原子力規制庁監視情報課） SOP：放射能検査実施標準作業書（ゲルマニウム半導体検出器による核種分析法）[東C分-(未)003-001]

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.12.1
分類品目	米穀、麦類

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B12 誘導結合プラズマ質量分析法 ICP/MS	総クロム、 総ヒ素、 カドミウム、 鉛、 総水銀 定量下限 Cr：0.1 mg/kg As・Cd・Hg・Pb：0.01 mg/kg	米（玄米及び精米）のカドミウム試験法（平成22年4月8日厚生労働省通知食安発0408第2号別紙）：一部変更（測定元素を拡大、定量範囲変更及び分析操作を修正） SOP：ICP-MSによる有害金属一斉分析検査実施標準作業書[東C分-(未)002-003]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(3/9頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 1 5-6

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.11.3
分類品目	穀物類

技術分類コード 及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B8 高速液体クロマト グラフ質量分析 HPLC/MS	総アフラトキシン 定量下限 0.001 mg/kg	飼料分析基準（平成 20 年 4 月 1 日・19 消安第 14729 号 農林水産 省消費・安全局長通知）：一部変更 （対象項目を拡大、定量範囲変更及 び分析操作を修正） SOP：LC-MS/MS によるマイコトキ シンー斉分析検査実施標準作業書 [東 C 分-(未)001-002]
	アフラトキシン B ₁ 、 アフラトキシン B ₂ 、 アフラトキシン G ₁ 、 アフラトキシン G ₂ 定量下限 0.0010 mg/kg	
	ジアセトキシシシルペノール、 ステリグマトシスチン、 ゼアラレノン、 T-2 トキシン、 ネオソラニオール 定量下限 0.005 mg/kg	
	HT-2 トキシン、 デオキシニバレノール、 3-アセチルデオキシニバレノール、 15-アセチルデオキシニバレノール、 ニバレノール、 フザレノン X 定量下限 0.01 mg/kg	



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(4/9頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 1 5-6

1) 試験を実施する事業所

事業所名称	一般財団法人 日本穀物検定協会 中央研究所	
同 所在地	〒	272-0144
	住所	千葉県市川市新井 2-17-3
恒久的施設で行う試験か、 現地試験かの別	☒ 恒久的施設で行う試験 ☐ 現地試験	

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.10.1
対象品目	米穀、小麦、大麦

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B9 ガスクロマトグラフ質量 分析 GC/MS	アゾキシストロビン、 アニロホス、 イソキサジフェンエチル、 イソプロカルブ、 イソプロチオラン、 イプロベンホス、 インダノファン、 ウニコナゾール P、 EPN、 エスプロカルブ、 エディフェンホス、 エトフェンプロックス、 エボキシコナゾール、 オキサジアゾン、 オキサジキシル、 カルフェントラゾンエチル、 キノキシフェン、 キノクラミン、 キントゼン、 クレソキシムメチル、 クロキントセツトメキシル、 クロジナホッププロパルギル、 クロゾリネート、 クロマゾン、 クロメプロップ、 クロルピリホス、 クロルピリホスメチル、 クロルプロファム、 ジクロホップメチル、 ジコホール、	食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物医薬品の成分である物質の試験法 (平成 17 年 1 月 24 日厚生労働省 通知食安発第 0124001 号別添) 第 2 章 一斉試験法 GC/MS による農薬等の一斉試験法 (農産物) : 一部変更 (分析操作を 部分的修正) SOP: GC-MS/MS 残留農薬一斉検査 実施標準作業書 (その 5)[中 C 分- (未)900-002]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(5/9頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 1 5-6

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
	ジチオピル、 シニドンエチル、 シハロホップブチル、 ジフェノコナゾール、 シフルフェナミド、 シプロコナゾール、 ジメタメトリン、 シメトリン、 シラフルオフェン、 シンメチリン、 ダイアジノン、 チアメトキサム、 チオベンカルブ、 チオメトン（小麦及び大麦を除く）、 チフルザミド、 テトラクロルビンホス、 テトラコナゾール、 テニルクロール、 テブコナゾール、 デメトン-S-メチル、 テルブトリン、 トリアレート、 トリフルラリン、 トリフロキシストロビン、 トルクロホスメチル、 パクロブトラゾール、 ピコリナフェン、 ビフェントリン、 ピペロニルブトキシド、 ピラゾホス、 ピラフルフェンエチル、 ピリダフェンチオン、 ピリフタリド、 ピリブチカルブ、 ピリミカーブ、 ピリミホスメチル、 ピロキロン、 フェナミホス、 フェナリモル、 フェニトロチオン、 フェノキサニル、 フェノブカルブ、 フサライド、 ブタクロール ブタフェナシル、 ブタミホス、 ブプロフェジン、 フルジオキシニル、	



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(6/9頁)

試験所・校正機関の別		試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会	
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 1-5-6	

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
	フルシラゾール、 フルトラニル、 フルミオキサジン、 フルリドン、 プレチラクロール、 プロシミドン、 プロパニル、 プロフェノホス、 プロポキシル、 プロメトリン、 プロモプロピレート、 ベナラキシル、 ペンコナゾール、 ペンディメタリン、 ペントキサゾン、 ベンフレセート、 ボスカリド、 ホレート、 マラチオン ミクロブタニル、 メトラクロール、 メフェナセツト、 メフェンピルジエチル、 メプロニル、 モリネート 定量下限 0.005 mg/kg	
	クロルデン、 ジメチルビンホス、 ピリミノバックメチル、 プロモブチド 定量下限 0.01 mg/kg	



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(7/9頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 1 5-6

1) 試験を実施する事業所

事業所名称	一般財団法人 日本穀物検定協会 神戸分析センター	
同 所在地	〒	651-0084
	住所	兵庫県神戸市中央区磯辺通 1-1-37
恒久的施設で行う試験か、 現地試験かの別	☒ 恒久的施設で行う試験 ☐ 現地試験	

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.1
対象品目	食品（穀類及びその加工品）

技術分類コード 及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B1 規格試験	たんぱく質	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準 について」別添) 1 たんぱく質 (1) 窒素定量換算法(規定液の濃度を修正) (1) ケルダール法 SOP: たんぱく質検査実施標準作業書[神 C 分-(未)001-001]
	脂質	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準 について」別添) 2 脂質 (2) 溶媒抽出-重量法 (1) エーテル抽出法 (3) 酸分解法 SOP: 脂質検査実施標準作業書[神 C 分-(未)002-001、神 C 分-(未)002-002]
	炭水化物	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準 について」別添) 5 炭水化物 差引法(食品重量から、たんぱく質、脂質、灰分及び水分 量を除いて算出)



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(8/9頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 1 5-6

技術分類コード 及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
		SOP：炭水化物検査実施標準作業書[神 C 分-(未)003-001]
	灰分	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準 について」別添) 5 炭水化物 ア 灰分 (1) 酢酸マグネシウム添加灰化法 (2) 直接灰化法 SOP：灰分検査実施標準作業書[神 C 分-(未)004-001、神 C 分-(未)004-002]
	水分	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準 について」別添) 5 炭水化物 イ 水分 (2) 乾燥助剤法 (3) 減圧加熱乾燥法 (4) 常圧加熱乾燥法 SOP：水分検査実施標準作業書[神 C 分-(未)005-001、神 C 分-(未)005-002、神 C 分-(未)005-003]
	熱量	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準 について」別添) 35 熱量 (1) 修正アトウォーター法 SOP：熱量検査実施標準作業書[神 C 分-(未)006-001]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(9/9頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.2
対象品目	食品（穀類及びその加工品）

技術分類コード 及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B1 規格試験	ナトリウム	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準について」別添) 16 ナトリウム (1) 原子吸光光度法 (灰化法) (2) 原子吸光光度法 (塩酸抽出法) SOP : ナトリウム検査実施標準作業書[神 C 分-(未)007-00 1、神 C 分-(未)007-002]

2) 1)以外の事業所で主たる活動を行う事業所

事業所名称	一般財団法人 日本穀物検定協会 本部	
同 所在地	〒	103-0026
	住所	東京都中央区日本橋兜町 15-6

公益財団法人
日本適合性認定協会